

# 2007年度防災教育チャレンジプラン 最終報告書

記入日 2008年1月22日

## 1. 概要

実践団体名	特定非営利活動法人 日本沼津災害救援ボランティアの会	
連絡先	電話番号	055-967-4564
プランタイトル	N V N防災ミュージカル「森のくまさん！発災直後編」	
目的	災害時に生命（いのち）を守る事を具体的に伝え、家族地域の防災意識を高める	
プランの概略	災害時避難の心構えを、具体的に学習する為ミュージカル形式などで伝える	
プランの対象	小学校高学年	
実施日時	各月に数回の打ち合わせや、レッスンおよび模擬公開を継続中！	
実施場所	沼津市青少年教育センター 沼津第一地区センター 沼津愛鷹地区センター 沼津市立片浜中学校 東京駅丸の内口…行幸通りイベントスペース 他	
連携した団体	連携団体の有無	有
	連携した団体	新潟県…北魚沼郡 川口町保育園 柏崎市 明照保育園 滋賀県…たかしま災害支援ボランティアグループ「なまず」 NJA 柔道整復師沼津会 沼津市 PTA 連絡協議会 他
	連携したきっかけ・理由	以前からの災害支援活動や、地域での活動による
	連携団体へのアプローチ方法	中越地震時からの川口町保育園とのつながりや、地域での防災講演会などで講師を務めている関係で、依頼した。
	連携団体との打ち合わせ回数	川口町保育園…中越沖地震救援時及び電話 F A X で十数回 なまず…能登半島地震時及び電話 F A X で十数回 N J A…月一度程度の会合に参加し進行状況を報告し打合せ 沼津市 PTA 連絡協議会…講演打ち合わせ時に数回 新潟県柏崎市…明照保育園 実際の体験を現地で数回聞いた
	連携団体との役割分担	歌詞および楽曲および、舞台シナリオへの助言を受ける 災害時の児童生徒の心の動きなどをご指導いただいた。

# 2007年度防災教育チャレンジプラン 最終報告書

## 2. プランの立案過程

プラン立案 メンバーの 人数と役割	団体内の スタッフ総人数	理事長以下理事役員約10名と青少年15名
	外部スタッフの 総人数	沼津市内地区役員など120名
	主なメンバーの 役職・役割	自治会長 地区委員 防災委員などが助言。
プラン立案 に要した 日数・時間	立案期間	2007年2月から現在まで
	立案時間	約80時間程度…現在も進行中
	上記のうち 打ち合わせ時間	上記時間と同程度
プラン立案 で注意を 払った点	<p>静岡県では、自主防災組織が100%近い割合で組織され、また阪神淡路大震災以後の防災教育および各地での災害発生で一般的には防災意識が高いように思われているが、市民の立場での自分自身での防災となるとかなりの程度で貧弱であることが、地域役員との本音の打ち合わせなどで明確になった。組織としては構築されているが、具体的に一人一人がどのように動くべきか？その点をわかりやすく伝え、しかも積極的な参加を得るためにこの「防災ミュージカル」は有効ではないかとの意見が多数あり、自信を深めると同時に責任を感じその期待を裏切らないようにNVN役員および青少年委員と論じて重ね企画を進めた。</p>	
プラン立案 で苦労した点	<p>具体的に！…という点が苦労したことである。</p> <p>わかりやすくとか、簡単に…と言うが、各自が被災する状況は実に多様でありひとつの場面限定することで、果たして防災教育チャレンジプランの趣旨に合致するかという点で、具体的な場面設定に苦労をし検討を重ねた。</p> <p>しかし、基本的には小学校高学年を対象にしているの、人が社会で生きることの基本は、家庭という単位が基本となり、現在の家族文化の多様化による家族編成の一般化も考慮しながらも、家族の団欒の場面設定からの展開とした。</p> <p>また、被災事実の真実を伝える事は、関心の薄い保護者などから見ると「恐怖感」を押し付けている感もあるので、実際に活動したことのある台湾集集地震の写真集などを参加にしたり、新潟県中越地震の震央地の保育園長 星野先生、及び中越沖地震の被災地 柏崎市の明照保育園 川又園長などから、そのとき体験した恐怖感や家族地域の連帯感などをお聞きして、プラン立案の参考としました。</p>	

# 2007 年度 防災教育 チャレンジプラン 最 終 報 告 書

## 3. 実践にあたっての準備

準備に関わった方と人数・役割	団体内のスタッフ総人数	理事長以下理事役員約10名と青少年15名
	外部スタッフの総人数	沼津市内地区役員など120名
	主なメンバーの役職・役割	自治会長 地区委員 防災委員などが助言。
準備に要した日数・時間	準備期間	2007年2月から現在まで
	準備総時間	約80時間程度…現在も進行中
	上記の打ち合わせ回数	上記時間と同程度
教育関係への働きかけ	働きかけた教育関係者・機関名	沼津市教育委員会 沼津市立片浜中学校 長井崎中学校 沼津市立片浜小学校 三島市立山田小学校 沼津中央高校 静岡県立沼津養護学校
	どのように働きかけたか	防災講演会などで講師を務めている関係で、依頼した。
	結果	大変好意的にまた積極的に協力をして下さいました。
地域への働きかけ	働きかけた地域の人・機関名	沼津第一地区自治会 愛鷹連合自治会 沼津中今沢自治会 沼津北今沢自治会
	どのように働きかけたか	防災講演会などで講師を務めている関係で、依頼した
	結果	大変好意的にまた積極的に協力をして下さいました。
保護者・PTAへの働きかけ	働きかけた保護者・PTA組織名	沼津市PTA連絡協議会 沼津市片浜中学校PTA 沼津市立片浜小学校PTA 他
	どのように働きかけたか	防災講演会などで講師を務めている関係で、依頼した
	結果	大変好意的にまた積極的に協力をして下さいました

## 2007年度防災教育チャレンジプラン 最終報告書

機材・教材の 準備方法	用意した機材・教材	舞台製作木製材料 絵本や紙芝居の紙製材料
	入手先・入手方法	近隣店舗 製紙問屋
	機材教材の選定理由	耐久性 美観性 機能性 安価性などを重視して
参加者の募集	募集方法	NVN会報 地元報道機関など
	募集期間	採択決定時より
	参加予想人数	15名程度
	実際の参加人数	30名
	募集方法の成功点	災害対策をわかりやすく行ないますと！と、伝えた点
	募集方法の失敗点	特になし
準備で 苦労した点 工夫した点	<p>①誰でも気軽に参加できてしっかりと理解が深まるように工夫した点</p> <p>②シナリオ楽曲の構成編曲などの点</p>	

# 2007年度防災教育チャレンジプラン 最終報告書

## 4. タイムスケジュール

	プラン立案	実践にあたっての準備	実践
2007年 3月～5月	年間計画作成	趣旨説明 防災教育の学習など 講演形態の検討他	3/26 設立準備 4/09 第1回会議…委員紹介能登対策 4/23 第2回…能登倒壊家屋検証 5/21 第3回…倒壊ルーム立案
2007年 6月		小中合同防災講座打合わせ	6/09 片浜小中防災講座 6/18 第4回…シナリオ検討 歌唱
2007年 7月			7/16 第5回…中越沖対応 シナリオ
2007年 8月			8/04 箱根防災キャンプにて発表 8/11 県立沼津養護学校宿泊訓練発表 8/21 第6回…柏崎報告 シナリオ
2007年 9月			9/10 第7回…派遣児童報告 新編曲
2007年 10月			10/15 第8回…中間報告回準備 10/21 当会法人設立1周年記念行事 防災教育チャレンジプラン発表 中越地震被災保育園長講演
2007年 11月			11/03 第9回…中間報告会参加 11/14 第10回…中間報告会の報告 11/21 第11回…新メンバー紹介 11/28 第12回…最終シナリオ検討
2007年 12月			12/05 第13回…歌唱練習 12/12 第14回…歌唱 演技練習
2008年 1月			1/09 第15回…シナリオCD発表 1/16 第16回…CD練習 演技練習 1/20 東京丸の内にて、もりくま発表

## 2007年度防災教育チャレンジプラン 最終報告書

5. 実践の詳細【A. 素材】 (メインとなる活動を45分1コマとして記入してください)

タイトル	森くま			
実施日	3月から1月			
所要時間				
達成目標				
生成物	舞台 CD			
進め方 (箇条書き)	会議および役員会			
ツール (特別に用意したもの)	各自の能力を十分に活かす			
場所	沼津市青少年センター			

## 2007 年度防災教育チャレンジプラン 最終報告書

5. 実践の詳細【B. イベント】（メインとなる活動を45分1コマとして記入してください）

タイトル	防災講演会	防災宿泊体験会	第22回 NVN 防災キャンプ	2007 年度防災とボランティアのつどい
実施日	6月	8月	8月	1月
所要時間	2時間半	3時間	2時間	1/15～1/21(展示期間)
達成目標	東海地震の予想区域の 児童生徒への防災意識向上	養護学校生徒への教育 保護者への啓蒙	キャンプ参加者への啓蒙	防災教育の普及 チャレンジプランの普及
生成物	パネル型イラスト板	パネル型イラスト板	大型合板舞台	幅5Mの展示スペースに NVN 防災活動を展示 中越沖地震と森くま
進め方 (箇条書き)	会長挨拶 防災活動報告 森くま実演	宿泊訓練指導 災害現地報告 森くま実演	被災現地体験 舞台設定及び演技協力 森くま実演と参加	1/20 NVN タイム実施 森くま歌唱&紙芝居公開 柏崎保育園長との交流会
ツール (特別に用意したもの)	パネル型4イラスト板	パネル型4イラスト板	大型合板舞台	森くまイラスト展示 くじけるな！柏崎…展示
場所	沼津市立片浜中学校	静岡県立沼津養護学校	三島市立箱根の里 キャンプ場	東京駅 丸の内 行幸通り地下ギャラリー

## 2007年度防災教育チャレンジプラン 最終報告書

5. 実践の詳細【C. 総合的な学習時間】（メインとなる活動を45分1コマとして記入してください）

タイトル				
実施日				
所要時間				
達成目標				
生成物				
進め方 (箇条書き)				
ツール (特別に用意したもの)				
場所				



**2007年度防災教育チャレンジプラン  
最終報告書**

# 2007年度防災教育チャレンジプラン 最終報告書

## 6. 実施後

参加者へのアンケート結果	『大変面白くなってわかりやすかった…歌で防災とは！目からうろこの感覚でした…子ども達の生き活きとした発表態度が、さすが NVN と感じました…能登や中越沖の現地で救援活動した青少年の歌や態度に感動した…私の学校でもこの【森くま】を使って指導したいと思いました！』→などのお言葉を戴き、防災教育チャレンジプランの一員としての自信を深めました。	
成果として得たこと	阪神淡路の経験からの防災対策を続けてきたが、今回の防災ミュージカルを製作して防災教育への新しい道が見えてきた気がします。誰にでも！と言う当たり前の伝達方法として、歌と舞台そして紙芝居とイラスト歌集は、自らが自らの身を守ることを考える大きな契機としてどなたにも気軽に使えて、大いに役に立つ！…と新たな自信を持ちました。	
成果物	製作物…大型周り舞台 簡易舞台 イラスト歌集 紙芝居 シナリオCD	
広報方法	広報した先	沼津市 沼津市消防本部 沼津市教育委員会 沼津市立図書館 県内の報道各社 三島市 三島市図書館など
	広報の方法	会報および防災教育チャレンジプランのパンフレットおよび実践団体の認定証などを送付しました
	取材に来たマスコミ	静岡新聞 沼津朝日新聞 毎日新聞 NHKなど多数
	広報された内容	活動記事掲載 活動放映 NHK テレビラジオニュース
	成功点	全国を対象の防災教育チャレンジプランということ
	失敗点	特になし

# 2007 年度 防災教育 チャレンジプラン 最 終 報 告 書

<p>全体の感想と 反省・課題</p>	<p>災害が多発したため能登および中越沖被災現地に数回に渡る救援を行なってその為、「もりくま」のレッスン予定が大幅に崩れた。しかし、募金活動に参加したり現地を訪れた児童生徒は、その体験をレッスンに自然に入れ込み、災害被害をいかに減少させるか？および歌詞の一つ一つに、より現実性を帯びて作品を仕上げた点。</p>	
<p>今後の予定</p>	<p>来年度以降の 取り組み方</p>	<p>気軽にできるが、奥は深い！ということを伝え、歌詞も場面場面で各自が作詞者となり、障害を持つ人高齢者などへの思いやりを持つことで、災害に対する防災の心を広めたい。</p>
	<p>ぜひ実施して みたい取り組み</p>	<p>あらゆる場面を想定した作詞を募集し、その歌集を製作したい。 例…幼稚園での防災訓練用の歌詞 小学校の授業中 休み時間中など 通学中～下校中など、あらゆる場面を創作したい</p>
<p>自由記述</p>	<p>昨年2月に防災教育チャレンジプランの全国15作品の一つに選ばれて、わくわくする気持でスタートしましたが、その直後3月の能登半島地震が発生し、災害救援活動を行い、連休明けより再スタートして…7月は、なんと！沼津での水害V救援中に新潟中越沖地震を子ども達と体験しました。前半は防災教育チャレンジプラン『森くま』創作活動の遅れを気にしながら、中間発表に臨み、そして遅れを力に替える為、能登&amp;柏崎での体験を活かした創作活動という幅の広がりを導入し現在2月の上京へ向けて頑張っています。</p> <p>そして防災教育チャレンジプランの採択作品として、平成19年度の内閣府主宰の『防災とボランティアのつどい(東京丸の内・行幸ギャラリー)』で展示させていただき、また1/20には、『防災とVのつどい』の中で、1時間のNVNタイムを設けていただき、子ども達と上京。『森のくまさん…簡易版』を公開しました。(柏崎からも被災保育園の園長たちが上京し、体験からの『森くまミュージカル』に拍手を送ってくれ…NHKTV ニュースでも放映されました)</p> <p>実際に被災された教育関係者からの助言…沼津での講演会にお招きした中越地震の川口町の園長および『防災とVのつどい』での柏崎の川又園長…は大変参考になりました。全国に伝えるためのこのチャレンジプランに選ばれての喜びが、NVNだけのものでなく、防災に携わる方々との連携となるよう今後も努力を重ねたいと一同決意しています。</p>	